

小児リウマチと私 ～絆と感謝のこころがあればこそ～

日時: 4月21日(金) 13時30分～14時

場所: 福岡国際展示場

司会: 山中 寿先生(東京女子医科大学附属
膠原病リウマチ痛風センター)

演者: 岡本奈美(大阪医科大学小児科)



私の紹介

- 1998年 大阪医科大学卒業
 - 同年 大阪医科大学 小児科入局
 - 2000年 大阪医科大学大学院入学
 - 2004年 医学博士号取得
- 小児リウマチ医を目指すまで
- 2004年 市立ひらかた病院
 - 2007年 済生会吹田病院
 - 2012年 大阪医科大学(助教)



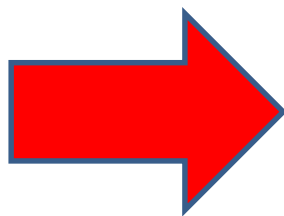
ある患者さんとの出会い

- 研修医時代の12月
- 2歳の男の子が入院
- インフルエンザウイルスに感染後、意識障害・痙攣
- AST/ALTは2000～3000 IU/ml
- 脳波は徐波化
- 診断：インフルエンザ脳症
ライ症候群

中枢神経系の
高サイトカイン
状態や高サイ
トカイン血症



免疫って自分を守るためのはずなのに、
なんで
ここまで自分の身体を
障害するの？



免疫の勉強がしたい！
できることなら
サイトカインを
コントロールしたい！



小児リウマチ医としてスタート

- 2000年 大阪医科大学大学院入学
(小児科学講座、指導教官 村田卓士)
研究の傍ら、膠原病外来schriber



- 2004年 医学博士号取得

大阪は小児リウマチ過疎地域！？

2004年

平成 16 年度厚生科学研究（子ども家庭総合研究事業）分担研究報告書
「膠原病の登録・評価・情報提供に関する研究」

「専門医療過疎疾患」としての小児リウマチ医療の現状と問題点

研究協力者 鹿児島大学医学部保健学科 教授 武井 修治
共同研究者 鹿児島大学大学院小児発達機能病態学分野 有村 温恵

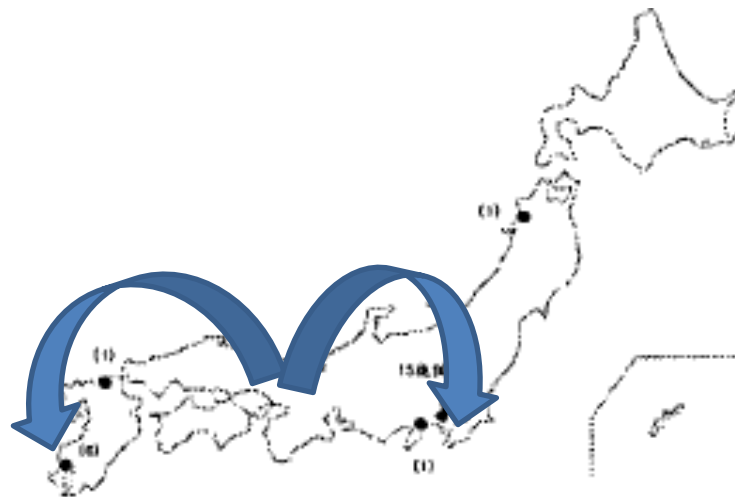
研究要旨

小児リウマチ性疾患は、身近に専門医療を受けられない「専門医療過疎疾患」であり、その過疎性の現状と問題点について、全国の専門施設 11 ヶ所を受診した 158 例で調査を行った。その結果、特に JRA では他疾患と比べて遠距離から通院する患者が多く(片道平均 128 km)、時間的(片道平均 1.9 時間)、経済的負担(年間交通費平均 90,373 円)が有意に大きかった。しかし JRA 患児家族の 90%は、専門医療を受けるための時間的・経済的負担は仕方がない、無駄ではないと考えており、専門医療への満足度は高かった。

以上から、小児リウマチ専門医療の「過疎性」を克服する現実的な方法として、小児リウマチ専門医と患者居住地域の中核的医療施設との連携医療を構築することが必要と思われた。



鹿児島大学
武井修治先生



横浜市立大学(当時)
横田俊平先生

関西に小児リウマチの拠点を



私の紹介

- 1998年 大阪医科大学卒業
- 同年 大阪医科大学 小児科入局
- 2000年 大阪医科大学大学院入学
- 2004年 医学博士号取得

- 2004年 市立ひらかた病院
- 2006年 サブスペシャリスト取得
- 2007年 済生会吹田病院

関連病院時代

(大学は非常勤)



非常勤医師としても細々と リウマチ診療を続けてこれた理由



刺激的な学会とフレンドリーな
小児リウマチ医の先輩方



大阪医科大学 リウマチ・膠原病
内科 **榎野茂樹教授**との抄読会
や、合同カンファレンス。同年代
の女性医師の活躍
(1年上級に2名、同級に3名)

結婚：ちなみにうちはこんな夫婦です

母親は会計士

女性が働く事に全く抵抗なし。

むしろ共働きで経済的に余裕がある方がいい

家事はできるだけ手伝う

子どもがいたら育児もする

奥さんが楽しそうに、やりがいのある仕事をしているのなら応援したい

その分、プライベートは二人の時間を大切にしたい



二人の絆と互いに対する感謝の気持ちが大事です

自営業で母親も従事

女性が働く事に全く抵抗なし。

夫が家事も育児も手伝ってくれるとうれしい(特に力仕事)。最低自分の身の回りの事は自分でしてほしい

専業主婦も憧れるけど、せっかく免許のある職業についたので、結婚後も働きたい

その代わり、プライベートの時間は仕事の話は持ち込まないで、逆に仕事の合間にも二人の時間を作る努力を

私の紹介

- 1998年 大阪医科大学卒業
- 同年 大阪医科大学 小児科入局
- 2000年 大阪医科大学大学院入学
- 2004年 医学博士号取得
- 2004年 市立ひらかた病院
- 2007年 済生会吹田病院

- 2012年 大阪医科大学(助教)

大学病院転勤

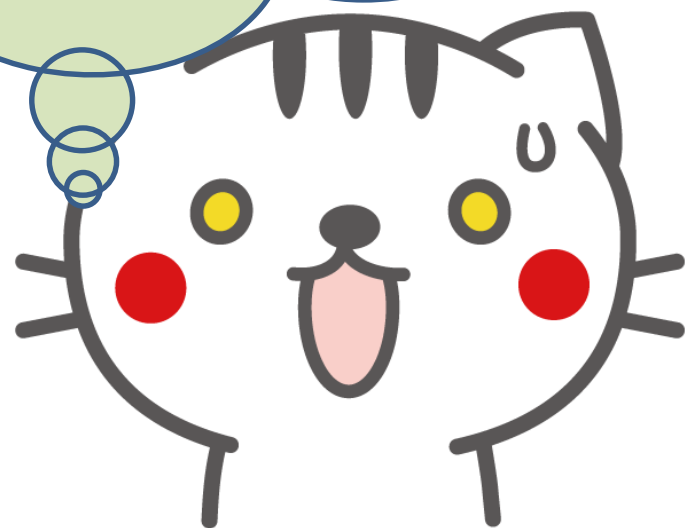


2012年に大学病院勤務となる

えっつ！？
師匠が
開業！？

大学でしかもグループ長～～（汗）
体力的にも責任的にも
自信ないにやー・・・
みんなに迷惑かけてしまうんでは、、
主婦業も今までどおりこなせるか不安
だし、仕事の量や勤務時間が男性の
前任者と同じにはいかないよー

なぜならば、そ
れまで既婚者で
大学教職員に
なった女性は小
児科にいなかった
からです





大阪医科大学 小児科教授
玉井 浩先生

先生にしかできない仕事なんだ。
医局員は先生の立場を理解している。
先生が先生のやり方を、新しく作って
いってもらって構わない。

やりたくないなら断
りなさい。でもあな
たにしかできないこ
とで、あなたが心か
らやりたいと思っ
ているんなら、応援す
るよ(夫、母)。



オカモト一家

私たち、実は先生がどんな風に働かれ
るのか、期待しているんですよ。
ぜひ新しい風を吹き込んでください。



医局の女性医師たち

こうして現在の私がいます

医局の女子会
(互助会)

医局員の理解

小児リウマチ医
との連携

患者さんとの
触れ合い



家族の理解

ところで、昨年こんなメールを頂きました

初めまして。初期研修医2年目をしております●●と申します。
先生が結婚しておられると聞きまして、どのように**ワークライフ
バランス**をとっていらっしゃるのか、もしよければお聞きしたくご連絡を差し上げた次第です。

Work-life balance(仕事と生活の調和):内閣府Hpより

仕事は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものですが、同時に、家事・育児、近隣との付き合いなどの生活も暮らしに欠かすことができないものであり、その充実があつてこそ、人生の生きがい、喜びは倍増します。しかしながら、現実の社会には、安定した仕事に就けず、経済的に自立することができない、仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない、仕事と子育てや老親の介護との両立に悩むなど、仕事と生活の間で問題を抱える人が多く見られます。これらが、働く人々の将来への不安や豊かさが実感できない大きな要因となっており、社会の活力の低下や少子化・人口減少という現象にまで繋がっていると言えます。それを解決する取組が、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現です。

女性医師が仕事をする上で不安や負担感を感じる可能性のあるできごと

• 月経ならびに関連症

- 体力・体格
- 自身の健康
- 結婚

• 妊娠・出産

- 育児
- 家事
- 両親の介護

女性特有といえるのはこの二つくらい。
ではなぜ、彼女は結婚後のワークライフバランスに悩み、私に相談してきたのか？



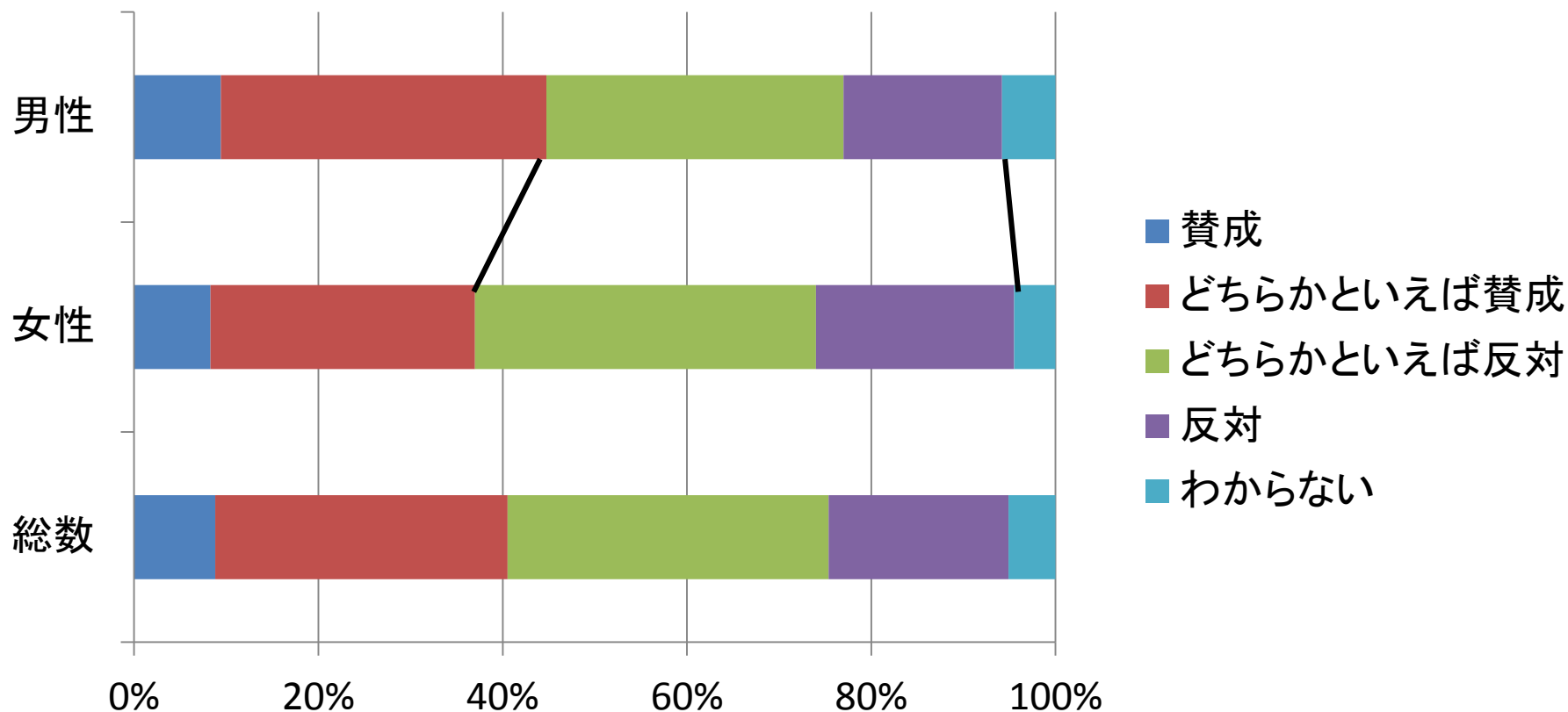
自身の立場と近い、プロトタイプとなる存在がいない。

そしておそらくもう一つの理由は、、、

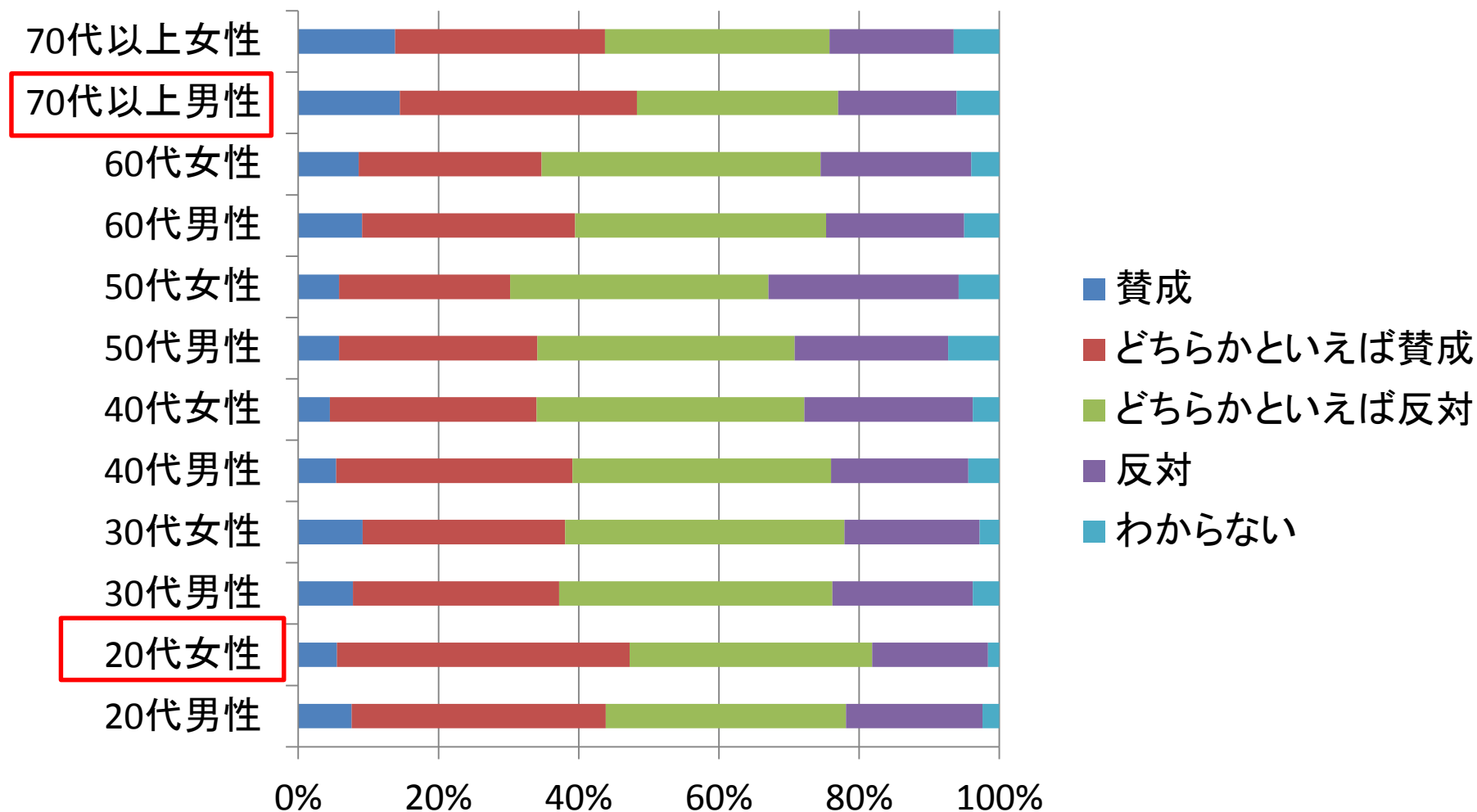
平成28年度内閣府 世論調査

男女共同参画社会に関する意識調査

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識

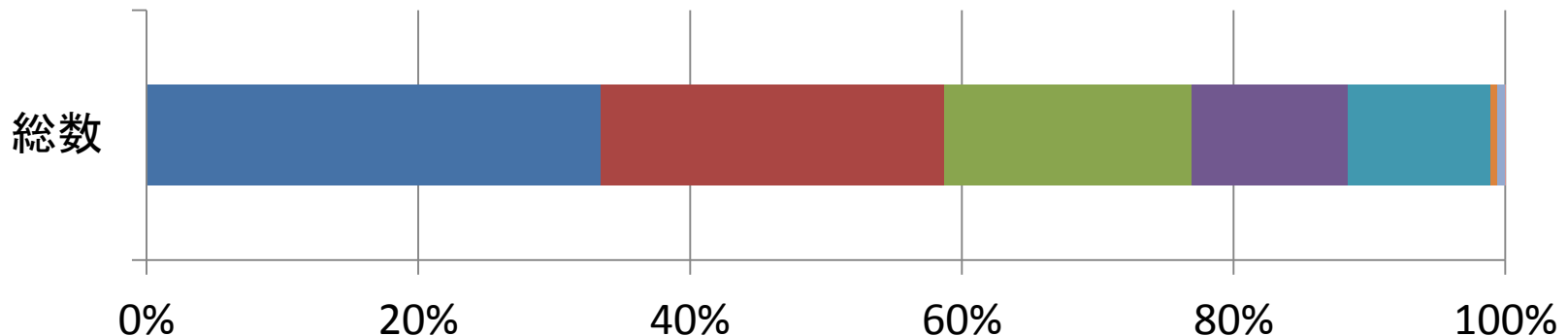


どの年代も、男女でもさほど差はなく、30～40%が賛成側
もっとも賛成派が多いのは70代以上男性と20代女性

賛成の理由

- 妻が家庭を守った方が、子供の成長などにとって良いと思うから
- 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから
- 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから
- 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから
- 自分の両親も役割分担をしていたから
- その他
- 特にない
- わからない

?



世代・性別を超えたこのような意見は一定数あり、意見のおしつけに傷つく女性もいます

専業主婦とは

- 職につかず、もっぱら家事にあたる主婦（広辞苑）
➡「家事」は職とはみなされていない。
- 稼得労働に従事せず、専ら家事や子育てなど無償の再生産労働に従事する既婚女性。18世紀の英国で、産業革命以後、男性が家を離れて長時間労働に従事するようになり、「夫は外、妻は内」という近代の性役割分業意識の成立と共に出現した。欧米では20世紀に一般化。日本では高度成長期にサラリーマンの増加と共に増え、75年頃には既婚女性の約6割が専業主婦となる（知恵蔵）。
➡日本では第二次世界大戦後に増加。

中世～近世の女性の職業は実に多彩

・室町期以降、女性は米売り、酒造り、素麺売りなど食料の生産と販売、また帯売り、白布売り、綿売りなど衣料品の製造と販売、白粉売り、懐紙売りなど日用品の販売、さらには大原女のように柴や炭、薪という燃料を売るなど多様な職業につき、彼女たちの才覚で利益をあげることができた。（「中世の女性の生活」田畑泰子）



乳母・子守り



大原女



機織り・縫物

商工家・農/漁家の女性は稼得労働に従事し、武家の女性のみ家中雑事の管掌と領地の管理を行っていた。

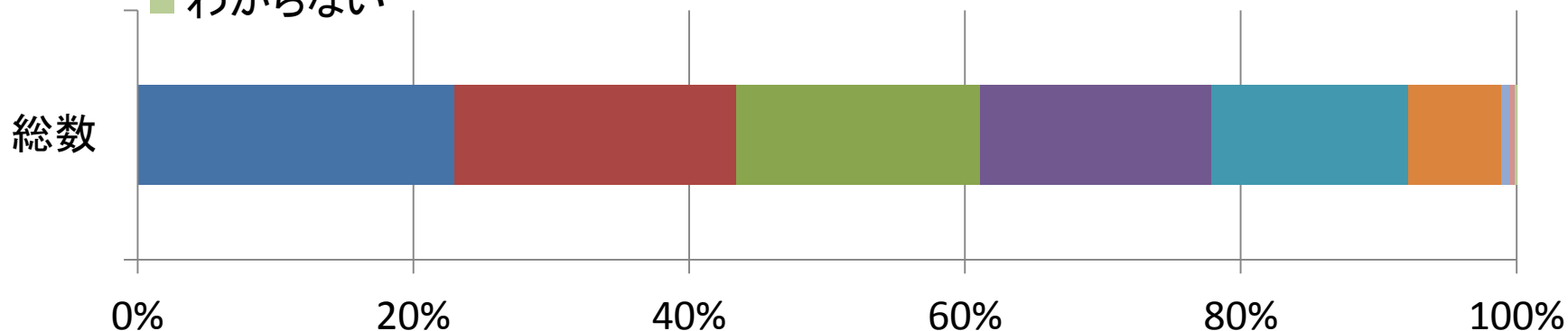


つまり、（働き方は男性とは異なる部分もあるものの）女性も稼得労働しているのが伝統的な日本の家族像

反対の理由：現在の社会を逆反映している

- 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから
- 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
- 夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから
- 男女平等に反すると思うから
- 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから
- ~~自分の両親も外で働いていたから~~
- その他
- 特にない
- わからない

自分の両親・祖父母像は将来の家族像のプロトタイプとなりやすい(ただし反面像になる場合もある)



子育て大変問題

現実はその簡単じゃない

高槻市子ども・子育て支援新制度施行における
2・3号認定者の利用者負担額（保育料）表

【単位：円／月】

支給認定保護者の属する世帯の階層区分		利用者負担額（保育料）					
階層区分	定 義	3歳未満児		3歳児		4歳以上児	
		標準時間	短時間	標準時間	短時間	標準時間	短時間
A	被保護世帯等	0	0	0	0	0	0
B	市町村民税非課税世帯	4,000	3,900	3,700	3,600	3,700	3,600
C ₁	市町村民税の所得割額が右の区分に該当する世帯（被保護世帯等及び市町村民税非課税世帯を除く。）	48,600円未満	10,000	9,800	8,500	8,300	8,500
C ₂		48,600円以上 60,600円未満	13,000	12,700	11,000	10,800	11,000
C ₃		60,600円以上 76,000円未満	17,000	16,700	15,000	14,700	15,000
C ₄		76,000円以上 87,900円未満	20,000	19,600	18,000	17,600	18,000
C ₅		87,900円以上 97,000円未満	23,300	22,900	21,500	21,100	21,500
C ₆		97,000円以上 129,200円未満	30,500	29,900	29,000	28,500	25,900
C ₇		129,200円以上 141,100円未満	33,400	32,800			
C ₈		141,100円以上 169,000円未満	41,100	40,400	29,600	29,000	26,500
C ₉		169,000円以上 207,900円未満	45,800	45,000	32,200	31,600	27,500
C ₁₀		207,900円以上 249,100円未満	49,400	48,500			
C ₁₁		249,100円以上 301,000円未満	51,100	50,200			
C ₁₂		301,000円以上 397,000円未満	56,600	55,600			
C ₁₃		397,000円以上	69,000	67,800	36,500	35,800	30,300
						29,700	

待機児童

ハードルの高い入園資格
（多くは加点・減点性）

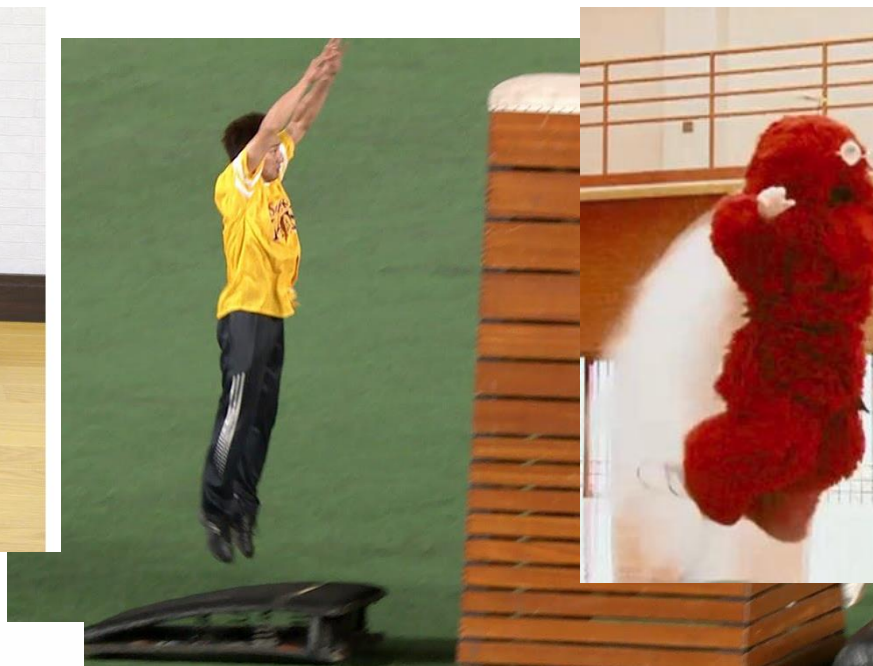
高い保育料

短い保育時間
（延長しても～19時）

少ない病児保育施設

核家族化で、一人が体調
を崩したら誰もフォローで
きる人がいない

社会のすべての人が互いの立場を尊重し、「働く」事のハードルを下げるのが理想



男性のワーク・ライフ・バランス を変革する必要がある

男性の働き方改革・意識改革に向けた

職場のワーク・ライフ・バランス
推進のための取組事例集

ひとつ「働き方」を変えてみよう！



カエル! ジャパン

Change! JPN



内閣府

仕事と生活の調和推進室

まとめ

- 真に平等な社会参画のためには、日本社会全体の固定観念やそのおしつけがなくなると難しい（実際は無理！）。➡いつの時代も多様な価値観があるのに、現在日本社会にはそれに対応したシステムがない事が問題。
- 性別に関わらず、働きたい人が働きたい形で働ける社会の実現を、日本全体でめざす（疾病、家族の介護・看護、経済的問題）。
- 働く人自身と周囲の人間が、稼得労働することに意義と価値を見出す事（多様性と公益性）。

とはいえこんな壮大なテーマはすぐに解決しないので、、、

自分の身近な相手との絆、相手に対する感謝の心を持つことが大事



- まずは身近な職場から、情報・価値観の共有を(ちなみに小児科は、子育て中の方には理解が得られやすくイクメン男性にとっても働きやすい職場である)。
- 「Help!」をいえる環境作りと勇気をもつ、サポーターを増やす
- 結婚する場合、自分の理想像を共有できるパートナーであれば仕事を続けやすい。

ご清聴ありがとうございました



棟方志功
「仰向妃の柵」より

人のかなしみ
時には担ひ

よろこびを人
に送りて

みづからをむ
なくはする

女人われこそ
観世音ぼさつ

（「女人ぼさつ」
岡本かの子）

共感するところに長けた女性という性は、医療者として大きな役割を担っていると思います